






**西区公式フェイスブック「ぶらりにしく」**  
 西区役所からのお知らせや、地域イベント情報など旬な情報や西区の魅力を配信しています。




**西区公式インスタグラム@f\_nishistagram**  
 「#f\_nishista」のハッシュタグをつけて投稿された西区の魅力的な写真を紹介しています。




**西区のみどころ、おでかけ情報マップ**  
 西区役所で作成した、西区のみどころやお出かけ情報リーフレットなどを紹介しています。



**西区まるごと博物館推進会「西区の宝」**  
 西区の自然、歴史、文化、活動団体など、様々な地域資源を「宝」として認定し、ご紹介しています。



**ルート検索アプリ「マイルート」**  
 いろんな交通手段を組み合わせたルート検索ができるアプリです。1日フリーパスも販売中。



**西区役所 企画振興課**  
 〒819-8501 福岡市西区内浜 1-4-1 ☎092-895-7006



昭和バス西の浦線にのって  
 今津元寇防塁へ

福岡市西区



# 西の浦線で

昭和バス「西の浦線」は、福岡市西区北崎の「西の浦」と「今宿駅」「九大学研都市駅」を結ぶバス路線です。バスで進む道のりには、新鮮な魚介類がおいしいお店や大原海水浴場をはじめとする美しい海岸、歴史が学べる史跡などなど、「途中下車」が楽しいスポットが満載です。



● 昭和初期に撮影された写真。当時はまだ、松林がないのがわかる。 ● 今津の石構みは、日向国と大隅国が異議を担当。分担によって積み方が異なるのがわかる。 ● 「元寇艦隊之處(げんこすせむつところ)」と記された石碑は、大正4年の建立。設計は考古学にも造詣が深<築地本願寺などの作品で知られる東京大学 伊藤忠大博士。言葉は激しいが、中央のハートマークがかわいらしい。(裏面マップエリア外；西区今津 1570 豊志神社近<)



元寇防塁は、鎌倉時代に博多湾沿岸一帯に、蒙古(元)の襲来に備えて築られました。2度目の弘安の役(1281年)までには、ほぼ完成しており、世界最大の艦隊と言われた元軍(モンゴル・高麗軍)化したり福岡城築城の際に石垣として転用されたりを経て、現存するのは、博多への上陸を断念し、志賀島に船団を停泊したと伝えられる。本来の名称は、石築地ですが、北部九州の考古学発展に貢献し、松原「今津」の3カ所のみとなっています。

# 日本を守りぬいた石築地



# 元寇防塁へ！

3カ所(西新、生の松原、今津)で見学できる元寇防塁の中でも、今津に現存している防塁は、その長さ(約3kmに点在)も保存状況も最大規模を誇ります。当時の状態を再現した「復元防塁」や目の前でその様子を見ることができる「散策路」など、ゆっくりと学び楽しめるスペースです。



**西の浦線 路線マップ**  
 NISHI NO URA LINE  
 ROUTE MAP

各バス停の時刻表については、右記のQRコードまたは「昭和バスのホームページ」でご確認ください。  
<http://www.showa-bus.jp/>

# 元寇防塁 散策マップ

GENKO-BORUI  
WALKING MAP



**① 復元整備された防塁**  
約200mにわたって復元・整備されています。今津の石積みは、大隅(鹿児島)と日向(宮崎)の御家人が担当しています。分担ごとに、石積みの方が違っているのも要チェックです。



**② 今津長浜海岸**  
毘沙門山からつく美しい海岸です。防風用につくられた木柵が、当時の防塁と同じ3メートルの高さなので、近くまで行ってその高さ確かめるのも楽しいですよ。



**③ 地表面に見える防塁**  
松林の中の散策路を歩いて行くと、地表面に見える防塁が点在しています。価値ある歴史遺産をとでも間近にみるすることができます。



## 私たちがお待ちしています！

**よかとこ案内人 竹之内 康 さん**  
大正時代の写真では、砂浜に防塁があるのがわかります。意外ですが、松林に囲まれたのは、その後のことなのです。今では、海の美しい自然に触れながら、防塁も学べる散策が整備されているので、ゆっくり過ごしてほしいですね。



**西区歴史 よかとこ案内人**  
西区の豊かな歴史や文化を紹介するボランティアガイド。弥生から中世近世の史跡が数多く残る「西区」を、楽しくご案内します。年間の定期ガイドも大人気です！



**今津・北崎の情報発信拠点 今津カフェ (毎週土日祝)**  
今津運動公園体育館ホール内にあります。地元野菜やクッキーなどを販売しており、本格的なコーヒーが楽しめます。ぜひお越しください。



**④ 史跡ひろば**  
「パネルの展示」や音声ガイド付きの「ムービーの上映」など、元寇防塁の歴史を学ぶことができる休憩施設です。散策の前に立ち寄ると、元寇防塁の楽しみ方が増えます。

凡 例	
	元寇防塁散策エリア
	オススメルート
	徒歩での所用時間
	昭和バス バス停
	散策ポイント

今津校区は、1178年に書かれた臨濟宗の開祖・栄西自筆の「誓願寺 孟蘭盆縁起」(国宝)にもその名が登場する歴史ある地域です。また、まちに沿って広がる今津干潟は、絶滅危惧種のクロツラヘラサギやツクシガモなど、これまでに300種を超える野鳥が観察されている水鳥の宝庫です。受け継がれる伝統と豊かな自然環境は、地元の人々の誇りとなっています。

## その他の魅力 ① 今津人形芝居

約130年の伝統を誇る人形芝居。隣村にあった「大原操り人形」から諸道具一式を譲り受け「恵比須座」を創設。存続が危ぶまれましたが、素晴らしい伝統芸能を守ろうと保存会が発足し、守り継がれ、毎年10月に公演を行っています。



## その他の魅力 ② 誓願寺：西区今津851

筑前怡土・志摩両郡の豪族中原氏の娘の発願で、僧寛智が建立。安元元年(1175年)に臨濟宗の開祖・栄西を招き落慶供養が行われました。栄西は今津湾を臨むこの寺に10余年間滞留し、宋船のもたらす經典の入手に努めました。

